

(参考様式)

高槻元気な地域づくり計画 改善計画

平成22年8月20日作成

計画主体名	都道府県名	市町村名	地区名	計画期間	実施した施策の概要		
					実施期間	事業内容（メニュー）	事業量
大阪府	大阪府	高槻市	高槻	H17～H21	H17	やすらぎ空間整備として二料山荘の浴室施設、給排水施設整備	合併浄化槽設置外

1 元気な地域づくり計画の目標

テーマ	市民とともにめざす豊かな「めぐみ資源」の創造
目標1：グリーン・ツーリズム交流人口を増大させる。	
上記目標に対する達成状況 目標1：グリーンツーリズム交流人口の増大目標値には至らなかった。	

目標が達成がされなかった要因

<ul style="list-style-type: none">平成21年春から夏にかけての野外活動シーズン最盛期に、新型インフルエンザ流行に伴う集団的野外活動の自粛要請があり、市内児童生徒の林間学校や農作業体験等のイベントも開催中止が相次ぎ、宿泊者、滞在者ともに目標値を下回ることとなったと考えられる。また、目標数値にカウントする「高槻緑の村」を構成する4施設のうち、2施設（花しょうぶ園、せせらぎの里）がリニューアルのため平成21年度営業休止していたことも大きく影響したと考えられる。

目標達成に向けた方策

目標達成年度	H22年度
全体計画	<推進体制の見直し> ・高槻市、緑の村4施設の管理運営主体、地元関係者、オブザーバーとして大阪府北部農と緑の総合事務所を構成員とする推進会議を設置する。

2 目標を定量化する指標

	成果指標	計画策定時				計画満了時			達成率 (B/A)	指標が達成がされなかった要因
		成果 目標 (A)	基準値	目標値	目標年度	満了時 成果 (B)	実績値	算定根拠		
必須	農家民宿及び公設の宿泊施設における宿泊者数の増加率	15%	2,800	3,220	21	-0.50%	2,786	緑の村各施設によるカウントを集計	-3.3%	春から夏の野外活動シーズンに新型コロナウイルス流行に伴う集団的野外活動の自粛要請があったため宿泊者、滞在者ともに目標値を下回ることとなった。 また、「高槻緑の村」を構成する4施設のうち、2施設がリニューアルのため営業休止していることも影響した。
	都市農山漁村交流施設等における滞在者数（宿泊者数を除く）の増加率	15%	130,000	149,500	21	-25.63%	96,679	同上	-170.9%	
選択										

成果目標：計画を策定した時点での成果指標（目標増減(増減率等)）

基準値：計画を策定した時点で基準とした値

目標値：計画を策定した時点で目標とした値

算定根拠：出来るだけ詳細に記載の上、参考としてバック資料を添付

達成率：計画を策定した時点での成果と比較した値(下2桁)

指標達成に向けた方策

指標達成年度	H22年度
全体計画	<p><施設の利用計画等の見直し></p> <ul style="list-style-type: none"> ・マイクロバスで市内中心部から送迎することで、マイカーを持たない中高年層を呼び込む。 ・マイカーでの家族連れ客を呼び込むため案内板等のリフレッシュ整備を図る。 ・各種イベントの強化(農作業体験、地元農家によるイベント) ・緑の村構成施設間の連携強化(他施設間の食事・宿泊機能の相互補完等連携) ・新鮮地元野菜や特産農林産物の販売 ・ホームページをはじめとした広報活動の強化